**本教材の活用方法について**

**１　DVD「わかってくだい　手をかしてください～障がい者からのメッセージ～」概要**

本DVDは、身体障がい(視覚障がい、聴覚障がい、肢体不自由、内部障がい)、知的障がい、発達障がい、精神障がい、重症心身障がいの８つの障がい種別ごとに障がい当事者の方ご本人による自身の障がいについての語りのほか、日常生活での困りごと、どのように手伝われると嬉しいかなど、関わり方へのアドバイスが収められています。

　また、障がいのある方の保護者や支援者からの障がいのある方との関わりや見かけたときの声のかけ方についてなど、メッセージが収められているなど、障がい種別ごとの特性や日常生活での関わり方について、分かりやすく説明されているため、日常生活で、障がいのある方との関わりが少ない方でも理解しやすい内容になっています。

**２　活用場面例**

□　社会科

小学校第６学年や中学校公民的分野の人権の尊重に関する学習において、基本的人権の尊重　の基本的な考え方や個人と社会との関わりについて理解を深める際に活用することができる。

　□　道徳科(道徳の時間)

　　　公正･公平･社会正義に関する学習において、私心にとらわれず、誰にも分け隔てなくし、接した

り、差別や偏見のない社会正義を重視したりしようとする意欲を高める際に活用することができる。

　□　総合的な学習の時間

　　　他者と協働して、課題解決しようとする学習において、多様な考え方をもつ他者と適切に関わり

合ったり、社会に積極的に参画したりする意欲を高める際に活用することができる。

　□　特別活動(学級活動)

　　　学級や学校での生活をよりよくするための課題を設定した学習において、お互いのよさを

　　見つけ、違いを尊重し合い、子どもたちが主体的に組織をつくろうとする意欲を高める、際に活用

することができる。

　□　教育活動全般

　　　障がい者理解などに関する学習において、活用することができる。

　□　家庭との連携

　　　学校で学んだことや考えたことを家の人に伝えるよう児童･生徒に促すとともに、障

　　がいについての理解を深めたことを家の人と話し合ったりすることを通して、児童･生徒

　　の学習意欲を高めるようにする。